

ココがすごい！①

排ガス対策や再資源化処理の機能が充実

■安全、安心な排ガス対策

ダイオキシン類などの排ガス対策は、ごみ処理施設の機能の中でも、最も重要な要素の一つです。従来から、法律で定められた基準を守っていましたが、新センターでは、さらに厳しい自主基準値をクリアできる機能を備えました。

■資源を効率的に回収できる破碎機

高速回転するハンマーで、粗大ごみや破碎ごみを細かく破碎することで、再資源化できる鉄とアルミを分別回収。
これまでよりも資源の回収能力が上がり、資源の有効活用につながります。

環境

消費、廃棄の社会から
循環する社会へ

経済

人

ココがすごい！②

ごみの焼却熱を利用した発電&売電

焼却施設には、ストーカ式といわれる炉を2基設置。「火格子」と呼ばれる特殊な金属ブロックを組み合わせた床の上で、ごみを移動させながら燃焼させる仕組みです。移動することで、ごみと空気が効率よく混ざり合い、安定して燃焼させることができます。

このときの焼却熱を利用して発電し、新センターの全電力を賄うほか、余剰分は電力会社に売却することで、新たな収入を得ることができます。発電機としての能力は、県内最大規模。年間の余剰電力量だけでも、約4,000世帯の年間使用電力量に相当します。

ココがすごい！③

環境問題を学び、考え、実践する拠点としての新機能

ごみ処理過程を安全に見学できるコースや啓発施設が充実。環境関連イベントや展示、体験学習などができる「くさつエコスタイルプラザ」は、環境問題を楽しく学ぶことができる啓発拠点です。

環境問題は実践が大切です。この施設を拠点として、環境問題をより身近に感じ、環境づくりの輪がもっと広がるよう、多くの市民が集い、利用し、学び、体験できる施設へと発展しました。詳しくは、次ページで紹介します。

■施設概要

●ごみ焼却施設

処理方式 全連続燃焼式ストーカ炉
処理能力 127トン/日(63.5トン/日×2炉)
発電出力 3,100キロワット

●リサイクル施設

処理能力 13.8トン/日
処理対象 びん、粗大ごみ、破碎ごみ、
ペットボトル、陶器・ガラスなど

※プラスチック処理施設は現在の施設を継続利用します

昭和52年から供用を開始したクリーンセンターは、長寿命化対策をしながら40年にわたって稼働してきましたが、近年老朽化が進んでいました。そのため、平成27年度から新しいクリーンセンターの建設をスタートしました。

新センターは、「安全で安定し安心できる施設」「経済性・効率性を考慮した施設」「環境に配慮した施設」の3つを基本方針に掲げ、整備を行いました。

排ガス対策などのごみ処理機能を拡充し、焼却熱を利用した発電設備や環境学習スペースを整備するなど、一般廃棄物処理施設としての機能だけでなく、「資源循環型社会の構築・低炭素社会への転換・環境学習社会づくり」を推進し、ごみを有効活用して、より環境にやさしく、より経済的で、より多くの人が交流する、新たなまちづくりの拠点施設として生まれ変わります。

3月16日(金) 運用開始

ココがすごい！ 新クリーンセンター

問 クリーンセンター(馬場町、☎562-6361、FAX566-1694)
廃棄物処理施設建設室(馬場町、☎561-6517、FAX 同上)

新センターからのお知らせ

ごみの直接持込が便利になります

3月16日(金)から、ごみの直接持込の受付日時が拡充されます。直接持込の事前予約は不要。受付日時に、本人確認ができる書類を持って、搬入してください。

■ごみ受付日時

現行	平日(祝日、年末年始は休場) 13:00~16:00
↓	
3月16日(金)から	平日、 土曜日、祝日 (年末年始は休場) 8:30~12:00、13:00~16:00

※3月1日(木)から受付・荷降ろしの場所が変更になります
※粗大ごみは、下記のとおり、4月1日(日)から処分手数料の変更がありますので、事前にご確認ください

問 クリーンセンター(☎562-6361、FAX566-1694)



▲馬場町1200番地25

粗大ごみの処分手数料が変わります

問 粗大ごみ受付専用ダイヤル(☎561-2300)、ごみ減量推進課(1階、☎561-2346、FAX561-2479)

4月1日(日)から、粗大ごみで戸別(自宅)回収の「温水器、電子ピアノ等処理が特に困難なもの」という項目を廃止し、「処理が困難なもの」と「処理が容易なもの」の2つの分類にします。処分手数料は、「800円、1,500円、2,900円」から「800円、1,500円」になります。

クリーンセンター直接持込分は、「点数制」から「従量制※」になります。分類方法や処分手数料についてなど、詳しくは市ホームページをご覧ください。
※1回の搬入につき、200kg未満のときは10kg当たり110円、200kg以上のときは10kg当たり170円

会議や研修、イベントなどで施設が使えます

問 クリーンセンター(☎562-6361、FAX566-1694)

多目的室と研修室

🕒 4月2日(月)~使用開始
9:00~17:00(日曜日、年末年始は休館)

他 多目的室にプロジェクターなどあり
(使用料別途要)

申 使用日3カ月前の月の初日~前日にクリーンセンターで(申込時に使用料納付)

■貸館使用料

多目的室	午前	3,100円
	午後	4,200円
	全日	7,300円
研修室	午前	1,500円
	午後	1,900円
	全日	3,400円



多目的室

見学コースの見どころや注目の施設を紹介！
3月19日(月)から、見学コースと啓発スペースを予約なしで見学できます。



▲イメージ

トリップシアター

立体的な動画や画像を使ったアニメーションで、楽しみながらごみ処理の仕組みや環境問題を学ぶことができます。迫力ある映像をお楽しみください！



さまざまな利用ができる屋外緑化スペース

イベントの場、見学途中にお弁当を広げて休憩する場、くつろぎの場として利用できます。



全てのシステムを管理する中央制御室

各設備はコンピュータシステムによって自動化されています。センター内のあらゆるシステムを管理する制御室では、焼却施設全体の運転状況を監視・管理しています。

ガイド付き見学会を開催

見学ルートに沿って、説明員が施設を案内します。

🕒 3月17日(土) 14:00~ 定 50人(先着順)

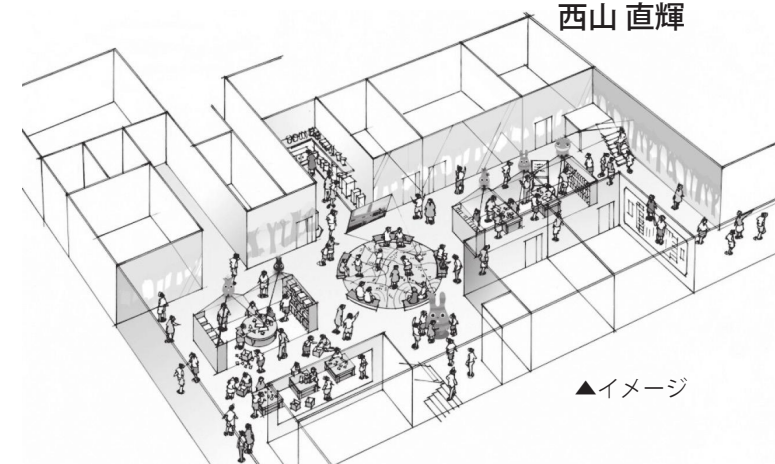
申・問 2月5日(月)~3月2日(金)に、廃棄物処理施設建設室(☎561-6517、FAX566-1694)

「来て」「見て」「聴いて」 体験できる新センター ポイントはココだっ！

ここが環境活動などの拠点の一つになれば嬉しいです。これからも、市民の皆さんの意見を聞きながら充実させていきますので、お楽しみに！



廃棄物処理施設建設室
西山 直輝



▲イメージ

イベントや啓発活動に使用できる施設が充実 くさつエコスタイルプラザ、多目的室

環境に関するイベントや啓発活動などに使用できるくさつエコスタイルプラザや、会議や講座などに便利なプロジェクター付きの多目的室など、交流できる施設が充実。



表紙の写真はコレ！

ごみ処理のスタート地点 ごみ投入扉とごみピット

ごみ収集車から、この扉の向こうに焼却ごみを投入する様子は迫力満点！

焼却ごみは、ごみの貯留設備「ごみピット」に貯められます。深さ13メートル、容積6,000立方メートルのごみピットは、約1週間分のごみが貯められる大容量。大きなピットでごみを十分に混ぜることで、安定した焼却を可能にします。